

時代は変わっても
 引き継がれる思い



平成31年度当初予算

1年間のお金の使い方が決まりました

「自立と協働で創る、元気なまち三股」の実現へ向けて ……2

町職員人事異動情報をお知らせします…8 平成30年度「三股町教育研究所閉所式」

および「三股町小・中学校教育研究論文表彰式」を開催しました…9 まちの話題…12



Twilight Trombone Quartet Spring tour 2019

トワイライトトロンボーンカルテット春ツアー 2019 「原点回帰」

2018年、結成10年目の節目を迎えた Twilight Trombone Quartet！
 2019年の春のコンサートは、この10年間でメンバーが選ぶ思い出深い作品とお客様に特に人気の高かった曲を中心にお届けします。
 これまでの軌跡をたどり、次の10年に向けて出発したい！
 Twilight Trombone Quartet、「原点回帰」します。

- プログラム
 ダニエル・シュベール/ソナタ
 エンニオ・モリコーネ/ニューシネマパラダイス
 アラン・メンケン/美女と野獣 廣田純一/星空 ほか

- 日時/2019年 **5月3日(金・祝)** 午後6時開演(開場は30分前)
- 出演/Twilight Trombone Quartet (今村岳志・東川暁洋・廣田純一・佐藤敬一朗)
- 料金/一般…1,500円(当日2,000円)、大学生以下…1,000円(当日1,500円)
 ペア…2,500円(前売のみ販売)、未就学児…無料
 ※全席自由 ※電話予約可※WEB予約可(三股町立文化会館WEBサイト)
 ※前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります
 ※大学生以下は、入場の際「学生証」の提示をお願いすることがあります
- 会場/三股町立文化会館(〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字樺山3404-2)
- 主催/三股町・三股町教育委員会
- お問い合わせ・チケット販売
 三股町立文化会館 Tel.0986-51-3462 <https://bunka.town.mimata.lg.jp>

三股町立図書館「第61回こどもの読書週間」関連事業 / 三股町立文化会館自主文化事業

小さな音楽会の
おはなしと音楽のコンサート
 2019

絵本と音楽のコラボレーション

小さな音楽会がつくった音楽にあわせて、大きなスクリーンに映し出された絵本が登場します。いつもと少し違った絵本の楽しみ方をお届けします。ご家族そろって、絵本と音楽の時間をお楽しみください。



入場無料 全席自由

入場には整理券が必要です。三股町立図書館窓口で配布または電話予約を受付けます。

日時 2019年5月12日(日) 午後2時開演
会場 三股町立文化会館

出演 小さな音楽会
 川崎 圭子(うた・おはなし)
 横山 桂子(ピアノ・フルート・キーボード)
 愛川 義夫(クラシックギター)
 サポートメンバー 豊國 淳子(ウッドベース)

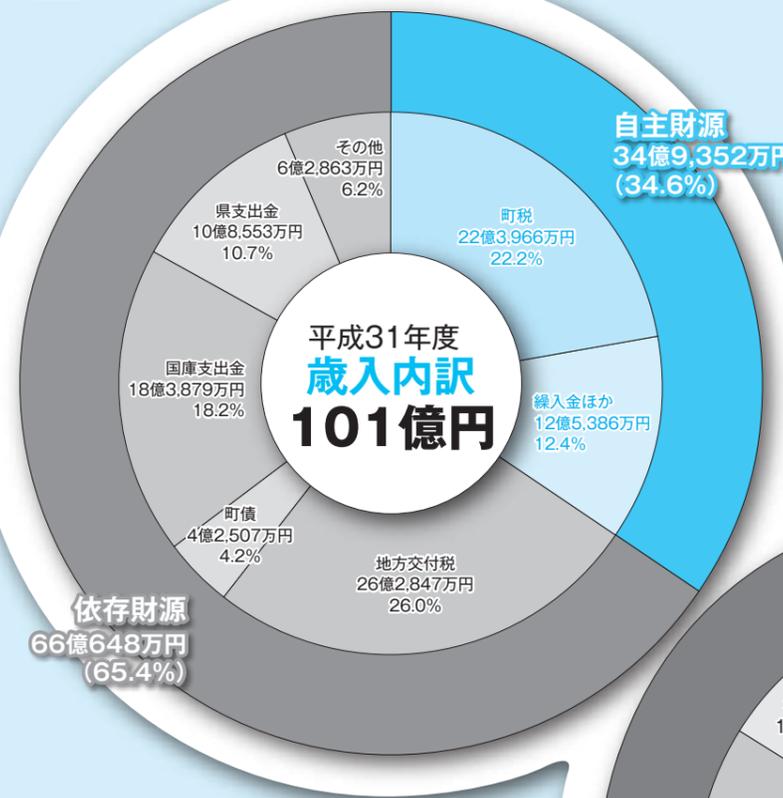
お問合せ先：三股町立図書館 ☎0986-51-3200 主催：三股町 三股町教育委員会



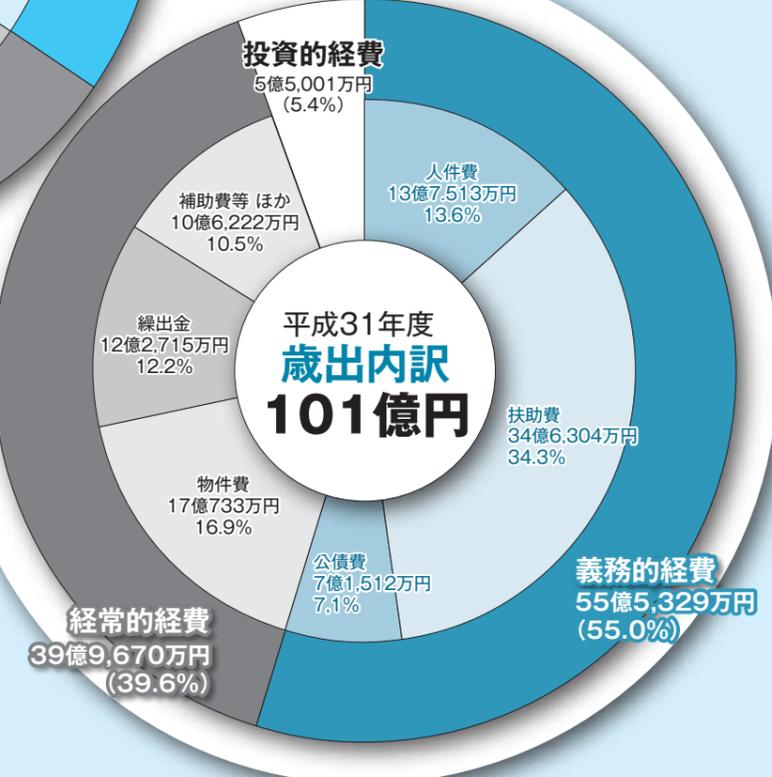
三股町立文化会館 自主文化事業

●お問い合わせ・電話予約・WEB予約・チケット販売【月曜を除く午前9時～午後5時】
 三股町立文化会館(Tel.0986-51-3462 <https://bunka.town.mimata.lg.jp>)
 ●各公演とも前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります。





- 【用語説明】
- 義務的経費…制度的に支出が義務付けられている経費。
 - ・人件費…職員給与、議員・非常勤職員報酬など。
 - ・扶助費…高齢者、児童、障害者などに対して行う支援のための経費。
 - ・公債費…町の借金を返還する経費。
 - 経常的経費…毎年度持続して定期的に支出される経費。
 - ・物件費…賃金、旅費、交際費、需用費などの経費。
 - ・繰出金…一般会計、特別会計、基金の間で、相互に資金運用をするための経費。
 - 補助費等…町から他の団体などに対して支払う経費で、報償費（講師謝金など）、役務費（保険料など）、補助金などが該当。
 - 投資的経費…各種社会資本整備など支出の効果が長期にわたる経費。



●平成31年度 会計別予算額

会計名	予算額	前年比 (%)
一般会計	101億円	▲ 1.9%
特別会計	65億6,541万円	▲ 4.3%
国民健康保険事業	29億4,668万円	▲ 2.7%
後期高齢者医療保険事業	2億7,939万円	▲ 4.5%
梶山地区農業集落排水事業	4,407万円	▲ 11.3%
宮村南部地区農業集落排水事業	3,759万円	▲ 0.5%
公共下水道事業	9億4,524万円	▲ 18.7%
介護保険事業	22億9,388万円	▲ 1.6%
介護保険サービス事業	1,856万円	▲ 7.4%
企業会計 (収益的収入)	4億2,628万円	▲ 0.2%
水道事業	4億2,628万円	▲ 0.2%
合計	170億9,169万円	▲ 0.4%

※平成30年度総計…170億2,064万円
※グラフは四捨五入のため、実際の数字と一致しない場合があります。

～1年間のお金の使い方が決まりました～

平成31年度当初予算

3月に行われた町定例議会で、本年度1年間(4月～2020年3月)のお金の使い方が決まりました。町は昨年度に引き続き厳しい財政運営を迫られますが、本年度も継続して「自立と協働で創る元気なまち三股～地域主権の到来を見据えた、町民総参加のまちづくり～」という目標に向け、町民の皆さんが、より快適に生活できるための予算編成を行いました。今月号ではその予算の概要と主な事業を紹介します。



住みやすいまちをつくるための大切な「予算」

平成31年度の予算は、過去最高となった昨年度に対し、2億円減の101億円となりました。本年度も、生活全般の施策を整理する「一般会計」と、公共下水道事業や介護保険事業などの特定事業を整理する「特別会計」によって、まちの特性を活かしつつ将来の成長に繋がる予算編成を行いました。行政サービスに偏りが出ないよう配慮しながら、各種基金など限られた財源を、将来にわたって効果的に活用できるよう、事務事業の取捨選択を行いました。その結果、予算総額は昨年比べて減少しましたが、国の重点政策の一つである社会保障関連経費の制度充実もあり、保育園・認定子ども園への運営費や補助といった「扶助費」は過去最高額となり、予算規模は依然として大きいものとなっています。今後も、各種基金(貯金)や借入残高を考慮しながら、将来に不安を与えない財政運営を行います。また、快適な住環境の整備や移住定住に繋がる各種施策に取り組み、魅力あふれるまちづくりを行っていきます。



本年度の重点項目
本佐貴町長が
施政方針を表明(2月27日)

昨

年9月の町長選において、3期目の町政運営を担うこととなりました。引き続き、謙虚に誠実にまちの活性化のため、邁進したいと考えています。昨年度を振り返りますと、町制施行70周年の節目の年であり、多くの町民の皆さまの協力と参加のおかげで、記念式典をはじめ多くの行事やイベントを盛会裏に開催できました。本町の素晴らしさ、将来性や可能性を再確認するとともに、次代への飛躍と発展を確信したところです。

本年度の重点項目としては、まず五本松団地跡地の利活用について、「健康と賑わいと交流の拠点」と位置づけ、基本構想の策定と具体化に努めます。また、「三股駅、文化会館と町役場周辺を加えたエリアを中心市街地として、都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画の策定にも取り組みます。

また、防災対策として、災害発生時に迅速な避難などが円滑に行えるように、防災訓練の実施と自主防災組織の育成支援を行うと同時に、ハザードマップを作成し、防災情報の周知に取り組みます。

乳幼児や子どもの医療費助成については、以前から乳幼児の通院・入院医療費を無料化しています。さらに、昨年10月から実施している小学生の通院医療費への助成や中学生の入院医療費の無料化を継続します。

「文教の町みまたづくり」として、児童生徒の学力向上のため、ICTを活用した環境整備や英語教育の充実にも努めると同時に、熱中症対策として、全クラスにエアコンを整備します。また、完成した「三股町史」を郷土学習に活用します。

最後に、商工業の振興については、昨年度3社の企業立地認定を行い、雇用創出の面で明るい兆しがある一方、人手不足やIT関連企業へのアプローチなどに課題があるため、商工団体との連携に加え、引き続き実践型地域雇用創出事業による新たな雇用拡大、人材育成や雇用創出に取り組みます。

結びとして、今後も身の丈にあった行政運営を心がけるとともに、町民の皆さんの目線と感覚で、住民参加のもと、交流、対話を重ねながら、積極的(アグレッシブ)に活力と魅力あるまちづくりに誠心誠意努力してまいります。町民の皆さんのご理解と協力を心からお願ひ申し上げます。

高齢者世代に向けて

高齢者等サロン支援事業補助金……265万円

地域住民が気軽に参加して、人と人とのつながりの輪を広げたり、健康づくりを通していきいきとした、楽しい生活を送ることを目的とした活動の場であるサロンを支援します。

認知症地域支援推進事業 …… 503万円

認知症高齢者に優しい地域づくりに向けて、認知症への理解を深めるための普及啓発や認知症を疑われる人や認知症の人への早期対応を図ります。



特定高齢者住宅改修費補助事業……300万円

近い将来に要支援・要介護状態となる可能性のある65歳以上の高齢者が、自宅に手すりなどの住宅改修を実施した場合、その費用の一部について助成します。

大人世代に向けて

健康マイレージ事業 …… 57万円

特定健診やがん検診の受診などの個人の健康への取り組みに対し、ポイントを付与し、貯まったポイントに応じて、町商品券を交付します。40歳以上の町民の皆さんが対象です。

胃内視鏡検診事業 …… 142万円

これまでの胃がん検診に胃内視鏡検診が加わります。50歳以上の町民の皆さんが対象となり、2年に1回実施します。
※従来どおりのバリウム検査に変更することも可能です。

特定不妊治療費助成事業 …… 285万円

夫婦一組に対し、自己負担額から県特定不妊治療費助成金額を差し引いた額とし、1回の治療につき、7万5千円が上限です。
※初回の治療に限り、上限は15万円。

子ども世代に向けて

学校ICT教育環境整備事業 ……3,001万円

学習用タブレットパソコン400台を設置し、学校現場でのICT教育環境を整備します。



スクールバス運行事業 ……725万円

学校教育環境の整備充実を図るため、複式学級の解消と特認校制度の活用推進として、児童数の多い小学校から児童数の少ない小学校へスクールバスを運行します。



子ども医療費助成事業 …… 1億103万円

乳幼児・小学生の通院・入院・薬局と中学生の入院にかかる医療費を助成することで、福祉の向上と児童の健全な発育の促進を図る事業。小学生の通院は、一部自己負担あり。

各世代に向け、主に取り組むもの

町は、総合計画で掲げる「五つの基本方針」をもとに、町民全ての人たちの住みよいまちをつくるため、さまざまな取り組みを行います。その中から、世代ごとに取り組む主なものを紹介します。

五つの基本方針

- ①豊かな自然と調和し、快適に暮らせる定住のまちづくり
- ②歴史と伝統を尊び、豊かな人間性を育む文教のまちづくり
- ③やさしさとぬくもりにあふれる健康・福祉のまちづくり
- ④活力ある未来を拓くたくましい産業のまちづくり
- ⑤人々の英知で支える自主自立のまちづくり

1般に向けて

第6部消防団詰所新築工事 …… 2303万円

老朽化が指摘されている第6部消防団詰所を、第6地区分館の敷地内へ移転、建て替えを行うことで、消防団機能の充実強化を図ります。

立地適正化計画策定業務委託料 …… 497万円

都市計画マスタープランで定めた方向性を踏まえ、目指すべき都市の将来像を実現する具体的施策を盛り込む計画として「立地適正化計画」を策定します。

交流拠点施設整備計画策定業務委託料 …… 400万円

五本松団地跡地の活用を目指す事業を

「三股町交流拠点施設整備事業」とし「健康と賑わいと交流の拠点」と位置づけて、取り組みます。ワークシヨップなどを開催し、町民の皆さんとともに公益性の高い活用方法を検討しながら、整備に向けた基本構想を取りまとめます。

公共下水道整備事業 …… 7億2000万円

公共下水道の整備を行い、河川などの水質の保全と衛生的で快適な生活環境を進めます。

小型ポンプ購入 …… 864万円

各部消防団の小型ポンプが経年劣化し、性能が低下している、消火活動に支障を及ぼしているため、新しく購入するもの。

ハザードマップ作成委託料 …… 202万円

町民の皆さんの防災意識の向上を図り、災害時により的確に行動できることを目指してハザードマップを作成します。これは洪水、土砂災害による危険度（浸水想定区域、危険箇所など）や避難に必要な情報を分かりやすく掲載した地図で、災害時の被害を減らすために有効とされています。

旭ヶ丘運動公園整備事業 …… 4000万円

昨年度のトラック3コースの全天候型化の整備に続き、トラックの一部、直進100mの全天候型化の整備を行います。

地域おこし協力隊活動事業 …… 859万円

地域おこし協力隊が、長田地区の魅力化と観光・物産振興事業などを行います。

農地中間管理事業 …… 454万円

県農業振興公社に「農地中間管理機構」を設置し、農地面積の拡大や、新規就農者が安心して農業に従事できる環境づくりなどを推進します。

みまた地域ブランド発信事業 …… 100万円

農業生産者、商工業者が新商品の開発などに必要とする経費を支援し、「みまたブランド」を創出する事業です。

三股町で育む日本一輝雄牛造成事業 …… 119万円

4年後に鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会に町から代表となる牛を出品し、日本一獲得を目指すことで和牛の産地三股町を全国にアピールする。

町公式ホームページリニューアル …… 258万円

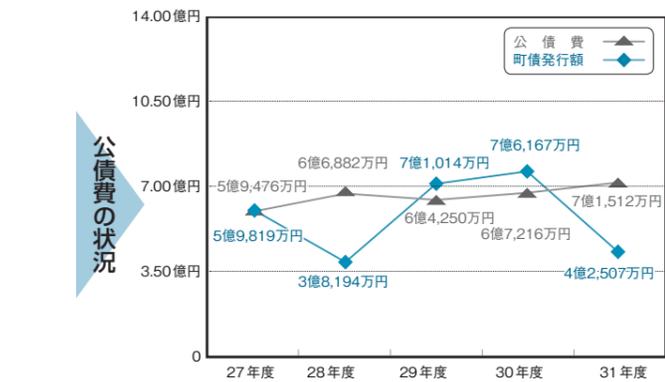
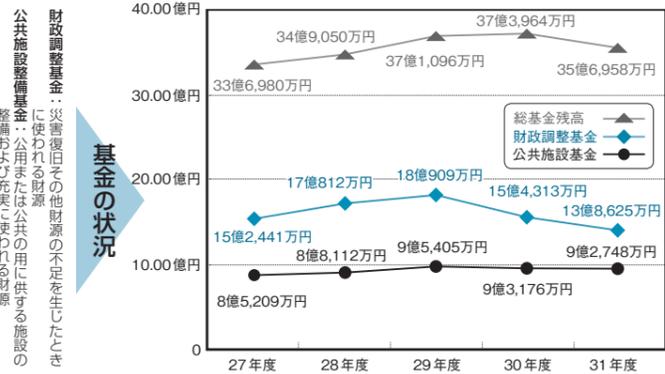
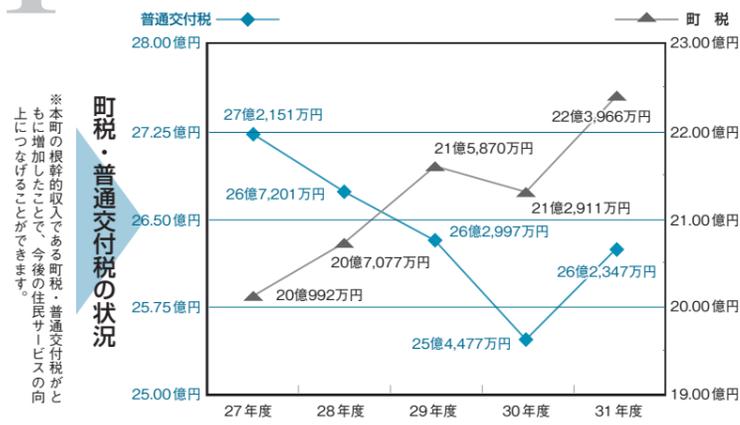
現在の公式HPは、スマートフォン非対応で画面が見づらいなど、さまざまな課題があるため、大幅に改良します。年齢や障害の有無に関係なく、誰でも情報を探しやすい、見やすく、使いやすいホームページを目指し、利便性や操作性の向上を図ります。



現在の町公式ホームページ

地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制事業 …… 200万円

地域力強化推進事業を活用した地域包括ケアシステム推進事業を国庫補助金を活用し、地域生活課題に対する体制整備を行います。



●町税・普通交付税などの状況
 私たちが納めている町民税や固定資産税、軽自動車税などは町の大切な収入源で、本年度の総収入の22.2%となっています。普通交付税は、町の収入の中でも一番大きい財源で26.0%です。普通交付税とは、国から地方公共団体に交付されるもので、その原資は所得税、酒税などで構成されています。なお、この普通交付税交付金の中には、これまでに借入れた町債(借入金)などの返済に対する所要額として5億4,429万円が算定され、算入されています。

●各基金の状況
 町では、特定の目的のために基金(貯金)を積み立てています。一般会計が持っている基金は10種類(平成30年度末見込み)あり、どれも目的達成のための大切な財源で、本年度は6億2,855万円を取り崩しました。このうち、町を応援するために全国からいただいた「ふるさと未来寄付金」の積み立てから、寄付者の意向に沿った事業の財源として1億2,650万円を取り崩しました。今後も、将来を見据えた基金の計画的な運用・活用が重要となります。

●町債・公債費の状況
 町債(借入金)は、施設の増改築などといった大きな事業に取り組み場合などに増えるものです。本年度は、旭ヶ丘運動公園整備事業や消防団詰所整備事業など、生活基盤整備の資金として4億2,507万円を予算計上しています。公債費(借金返済額)は、町の借入や利子などの返済に充てる費用です。中長期間に想定される事業の借入れや、その返済計画などの財政シミュレーションを行い、まちの将来に負担を掛けない努力をしています。

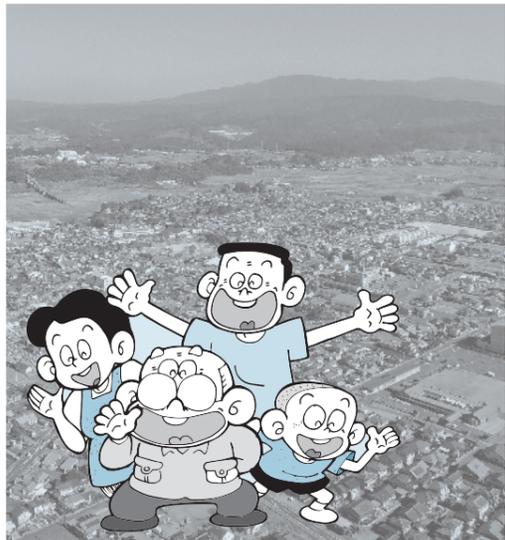
◎町のお金の出入りなびになろうね！

笑顔があふれる住みやすいまちに

町民の皆さんの声を反映したまちづくりのための基礎となる予算。これを無駄なく執行するためには、最小の経費で最大の効果を生み出す創意工夫が求められます。しかしながら、住みよいまちづくりは、町民の皆さん一人一人の協力がなければ実現しません。私たちの健康が医療費の削減につながり、公共物を大切に使うことで維持補修などの経費を抑制できます。

町政は私たちの生活に密着し、このまちで暮らす一人一人に関わるものばかりです。まずは、私たちの身近にできることから始めて、「笑顔があふれるまち」をつくっていきましょう。

■問い合わせ 税務財政課 財政係
 ☎ 52-19637



みまたん霧島パノラマまらそん事業 700万円

全ての人がスポーツを楽しむことができるまちを目指す。「アスリートタウンみまた」と「健康で豊かな生活ができるまちづくり」の一環としてハーフマラソンを実施しました。



旭ヶ丘運動公園整備事業 4,775万円

平成29年度から取り組んでいる整備事業で、平成30年度は陸上競技場のトラック3レーン部分を全天候型(タータン)に改修しました。機能強化を行うことで、競技力の向上と競技人口の拡充を図ります。



小型ポンプ更新事業 1,497万円

各部に配備している消防積載車に搭載されている小型ポンプが老朽化し機能が低下しているため、平成30年度と31年度で小型ポンプの更新を行い、町の防災力向上を図りました。



中央テニスコート増築事業 1億942万円

競技人口の増加にともない、現在のコート4面では不足するため、新しくコート3面の増設を行うことで、利用者の需要に対応し、満足してスポーツが楽しめる環境の整備を行いました。



町制施行70周年記念事業 334万円

平成30年5月3日に町制施行70周年を迎えたため、11月3日、文化の日に記念式典や町の歩みを振り返る写真展などを開催し、町民全体の一体感の醸成を図りました。



『三股町史』編さん事業 1,944万円

原簿・古代から現代に至る本町の歴史を学問的に明らかにして、町民の郷土への理解を深めると同時に、後世への文化遺産とすることなどを目的に平成26年度から取り組みを開始し、町制施行70周年にあたる平成30年度に完成しました。



ものづくりフェア事業 400万円

九州初の工芸家を集めた事業として平成25年度から実施。「工芸」「食」「カフェ」などのブースを設け、平成27年度からは、小学生を対象としたワークショップを実施しています。



町営住宅等整備事業 5億1,245万円

老朽化と耐震性の低い町営住宅(簡易耐火小屋)を集約し、住環境の整備を図るため建て替えを行いました。(榎塚第4団地・射場前団地・射場前第2団地・五本松団地)

◎平成30年度の主要事業

(金額は実績見込みです)



平成30年度 三股町教育研究所 研究員一同



教育研究所の能勢、和弘研究員が「授業でのタブレットPc活用の意義」について報告

※受賞者の所属校・職名は、受賞日時点のものに掲載しています。

先生たちも
勉強しています

平成30年度

「三股町教育研究所閉所式および三股町小・中学校教育論文表彰式」

2月21日に、町教育委員会主催の「平成30年度三股町教育研究所閉所式および三股町小・中学校教育論文表彰式」が町役場で行われました。

教職員は、日ごろの授業以外でも子どもたちの「学力の向上」や「心身の成長」を願って研究を行っています。こうした町内小中学校の教職員を対象に教育研究論文を募集し、優秀な研究を表彰しています。本年度は、さまざまな視点から教育課題を研究した論文が21点応募され、表彰を受けました。なお、受賞者は次のとおりです（敬称略）。

- | | |
|-------------|---|
| 最優秀賞 | 三股西小学校教諭
清水 彩花 |
| 優秀賞 | 勝岡小学校教諭
佐藤 文香
梶山小学校教諭
福岡 茂樹
宮村小学校教諭
肥後 小雪 |
| 優良賞 | 三股小学校教諭
上森 翔太
三股小学校教諭
甲斐 真由
勝岡小学校教諭
鈴木 真理
梶山小学校養護教諭
柴田 恵理香
長田小学校教諭
志摩 久美子
三股西小学校教諭
河野 友架
三股中学校教諭
小川 倫史 |
| 入選 | 三股小学校教諭
田畑 景子
三股西小学校教諭
荒井のぞみ
三股西小学校教諭
北村 恭子
三股西小学校教諭
中野 洋一
三股西小学校教諭
今田 拓晃
三股西小学校教諭
児島 一馬
郡 千裕
赤木 宏行 |
| 特別賞 | 宮村小学校校長
稲用 浩一郎
宮村小学校教頭
河潟 隆明 |



平成30年度 教育研究論文 最優秀賞
清水 彩花 教諭
(三股西小学校)

研究の成果を発表する清水彩花教諭。最優秀賞を受賞した論文内容（抜粋）を10～11分で紹介します。

三股町人事異動★新規採用6人 町職員人事異動情報をお知らせします

町は4月1日付で人事異動を発令しました。詳細は次のとおりです。
※現職（前職）氏名の順、退職者は最終課



新規採用の6人です。よろしくお願いいたします。

【新規採用】6人

企画商工課 企画政策係（新）金田彩香▽
税務財政課 住民税係（新）石川瑞紀▽町
民保健課 国保年金係（新）二反田愛▽企
画商工課 商工観光係（新）中村諒▽高
齢者支援課 地域包括支援係（新）来住沙
耶香▽都市整備課 施設整備係（新）福永
健斗

【課長級】9人

総務課 課長（農業振興課 課長）白尾知
之▽企画商工課 課長 兼 五本松交流拠点
施設推進室 室長（企画商工課 課長）西
山雄治▽会計課 課長（環境水道課 課
長補佐）米村明彦▽税務財政課 課長（総
務課 課長）黒木孝幸▽高齢者支援課 課
長（会計課 課長）川野浩▽農業振興課
課長（都市整備課 課長）上原雅彦▽都市
整備課 課長（税務財政課 課長補佐）福
永朋宏▽福祉課 対策監（会計課 課長補
佐）松野良保▽教育課 対策監 兼 課長補
佐 兼 文化係長 兼 図書館係長（教育課
対策監 兼 課長補佐 兼 文化係長）永吉
雅彦

【課長補佐級】21人

総務課 課長補佐（総務課 行政係 係長）
鈴木貴▽企画商工課 課長補佐 兼 五本松
交流拠点施設推進室 室長補佐（県派遣
（宮崎県）宮原一道▽会計課 課長補佐
（教育課 課長補佐）竹村恵美▽税務財政
課 課長補佐（町民保健課 課長補佐）牧
原秀夫▽町民保健課 課長補佐（町民保
健課 国保年金係 主幹）浦田みどり▽町
民保健課 課長補佐 兼 健康推進係 係長
（町民保健課 健康推進係 副主幹）野口陽
子▽福祉課 課長補佐（企画商工課 企画
政策係 係長）岩元勝二▽高齢者支援課
課長補佐（福祉課 課長補佐）永山誠▽農
業振興課 課長補佐 兼 農林整備係長（農
業振興課 課長補佐）兒玉昭人▽農業振
興課 課長補佐（農業振興課 畜産振興係
係長）津曲浩二▽都市整備課 課長補佐
（農業振興課 課長補佐）内村栄男▽環
境水道課 課長補佐（福祉課 課長補佐）上
村とも子▽議会事務局 局長補佐（議会
事務局 係長）矢部明美▽教育課 課長補

佐（総務課 課長補佐）山元博▽町民保健
課 健康推進係 主幹（町民保健課 課長補
佐）中前みどり▽町民保健課 健康推進
係 主幹（環境水道課 上水道係 主幹）出
水君代▽高齢者支援課 地域包括支援係
主幹 兼 係長（福祉課 介護高齢者係 主
幹）黒木尚美▽高齢者支援課 介護高齢
者係 主幹（福祉課 介護高齢者係 主幹）
福田三男▽環境水道課 環境保全係 主幹
（農業振興課 農林整備係 主幹 兼 係長）
兒玉幸彦▽環境水道課 衛生センター係
主幹（環境水道課 衛生センター係 副主
幹）福田幸次▽税務財政課 特別収納対
策係 主幹（教育課 図書館係 主幹 兼 係
長）頼川宗一郎

【係長級】18人

総務課 行政係 係長（総務課 行政係 副
主幹）佐澤孝志▽企画商工課 企画政策
係 係長（企画商工課 企画政策係）和田
裕▽企画商工課・五本松交流拠点施設
推進室 施設推進係 係長（都市整備課 五
本松交流拠点施設対策係 係長）河野藤
吉▽税務財政課 資産税係 係長（総務課
職員係 副主幹）岩元美鈴▽高齢者支援
課 介護高齢者係 係長（福祉課 介護高
齢者係 係長）杉下知子▽農業振興課 畜
産振興係 係長（企画商工課 商工観光係）
高山秀栄▽都市整備課 施設管理係 係長
（都市整備課 施設管理係 副主幹）下沖博
秋▽議会事務局 係長（議会事務局）佐澤
やよい▽総務課 秘書広報係 副主幹（町
民保健課 戸籍住民係）兒玉加代子▽総
務課 職員係 副主幹（町民保健課 国保年
金係）新原幸子▽税務財政課 納税管理
係 副主幹（都市整備課 建築係 副主幹）
井上香▽町民保健課 戸籍住民係 副主幹
（税務財政課 特別収納対策係 副主幹）上
水幸一郎▽福祉課 児童福祉係 副主幹
（町民保健課 健康推進係 係長）谷口さと
み▽都市整備課 建築係 副主幹（税務財
政課 納税管理係 副主幹）内田淳子▽環
境水道課 上水道係 副主幹（会計課 会
計係 副主幹）永山弓子▽教育課 学校教
育係 副主幹（教育課 学校教育係）戸高志
織▽教育課 生涯学習係 副主幹（税務財
政課 財政係 副主幹）谷口光▽教育課 入

スポーツ振興係 副主幹（税務財政課 資産
税係 係長）島田知恵

【一般職】19人

総務課 行政係（教育課 学校教育係）益
留美樹▽総務課 危機管理係（教育課 生
涯学習係）大田桃矢▽企画商工課 企画
政策係（総務課付・県派遣）池田大助▽企
画商工課・五本松交流拠点施設推進室
施設推進係（福祉課 介護高齢者係）宮元
啓彰▽税務財政課 財政係（総務課 危機
管理係）川畑一希▽町民保健課 国保年
金係（税務財政課 住民税係）奥田朋美▽
町民保健課 戸籍住民係（福祉課 介護高
齢者係）瀬尾桃子▽町民保健課 健康推
進係（福祉課 児童福祉係）川原春菜▽福
祉課 児童福祉係（教育課 スポーツ振興
係）大坪学嗣▽高齢者支援課 介護高
齢者係（総務課付）福田涼子▽高齢者支援
課 介護高齢者係（福祉課 介護高齢者係）
時任舞▽高齢者支援課 地域包括支援係
（福祉課 介護高齢者係）酒匂卓美▽農業
振興課 農林整備係（都市整備課 施設整
備係）野崎裕一▽教育課 学校教育係（福
祉課 児童福祉係）武元菜奈美▽教育課
図書館係（町民保健課 戸籍住民係）上原
さとみ▽総務課付（県派遣）（総務課 秘
書広報係）宇都雅大▽総務課付（福祉課
社会福祉係）上石智美▽総務課付（福祉
課 介護高齢者係）山下敦子▽総務課付
（町民保健課 戸籍住民係）大峯美紀

【退職】5人

綿屋良明（税務財政課）▽山領日登志（都
市整備課）▽井上千里（教育課）▽中原
信昭（環境水道課）▽内村陽一郎（福祉課）

【再任用】3人

会計課 会計係 綿屋良明▽高齢者支援課
介護高齢者係 内村陽一郎▽都市整備課
建築係 瀬戸山昭二

【派遣期間満了】1人（2年間）

▽県商工政策課 産業振興担当 副主幹
（企画商工課 課長補佐）鶴野雅文

主体的に他者とよりよく生きる児童の育成

児童が道徳的価値を「自分事」として考える道徳授業の工夫を通して「抜粋」

三股西小学校 教諭 清水 彩花



I 課題設定の理由

これからの教育では、自らがどのような未来を創るか、どのように社会や人生をよりよくするかを「主体的に考える力」や、さまざまな価値観を持つ他者を理解し「共によりよく生きる力」の育成が求められる。

一方で、「いじめ問題」や「自尊心の乏しき」など、子どもたちの心の問題が、これまで以上に重く受け止められるようになってきた。この状況を受け、子どもたちの心を育てる道徳教育の質の改善を図る「道徳の教科化」が本年度から始まった。

今回の研究の対象とした6学年児童に、友達との関わりや普段の生活の中で、他者への思いやりや行為への判断力、自他のためにそれを実践しようとする態度、すなわち道徳性を養っていききたいと感じた。また、道徳性に関わるいろいろな「価値」をもっと自分のものとして、つまり「自分事」として捉えながら考える力を育成していききたいと考えた。

そこで、道徳の教科化が始まった本年度、これまでの指導方法を見直し、児童が自らの生活につなげ、生かしていくことができる道徳科の授業を目指していききたいと考えた。児童が価値を「自分事」として考える道徳授業の進め方を工夫することで、社会が求める「主体的に考える力」共によりよく生きる力を育成することを目指し、本主題を設定した。

児童が価値を自分事として考える授業の実現のため、「自分の考えを見つめる場」「自分の生活を見つめる場」「自分の成長を見つめる場」の三つを設定し、実践することにした。

1 自分の考えを見つめる場の設定

これまでの経験や生活環境が異なる児童一人一人に問題意識を持たせ、自分事として教材に関わりながら学習に取り組ませれば、多様な考え方や感じ方が授業の中で飛び交うはずである。多面的で多角的な意見に触れることで、自分の考え方を広げ、深めていける児童を増やしたいと考えた。そこで着目したのが発問である。児童から本音を引き出すことができるよう、教材分析の際に、「共感的な発問」「分析的な発問」「投影的・自己置換的発問」「批判的な発問」の四つを効果的に設定していくことを試みた。

2 自分の生活を見つめる場の設定

4月に行った「道徳科学習は重要だ」というアンケートでは、児童全員が肯定的な回答をしたが「学んだことが自分の生活に生かされているか」という問いには否定的な意見が多かった。そこで、教材を通して学習したことと自分の生活を結び付け、自他よりよい生き方について考えられるよう、授業後半の「振り返り」の時間を工夫することにした。

3 自分の成長を見つめる場の設定

22の価値項目を全35時間で学習する道徳科において、年間を通して同じ価値内容に触れることが、振り返りの時間を十分に確保できない場合は、教室後方に振り返りカードを掲示したが、アンケートの結果、積極的に掲示を目にする児童が少なかったことから、掲示をするだけでは、他者の考えに触れることには大きくつながらないことが明らかになった。

視点表の活用とワークシートの工夫は効果的である。
振り返りの掲示は、意見をグルーピングするなど、活用方法の検討が必要である。

3 学びの連続性のある指導計画の作成と工夫

6学年では、「友情・信頼」の価値を6月と11月に年2回学習する。教科書にある「つなげよう」のコーナーを活用し、2回の学習を終えた際、振り返りの内容を比較させることにした。すると、自分の立場で振り返っていた6月に比べ、相手の立場に触れながら書かれた11月の振り返りから、友達とは何かに対する考え方の変化を視覚的に認識した児童が多く見られた。自分の成長を目にすることで価値をさらに深められたのではないだろうか。「国際理解・国際親善」という価値は、「プータンに日本の農業を」という教材で初めて扱う。しかし、他国の出来事を「自分事」として考えることは児童にとっ

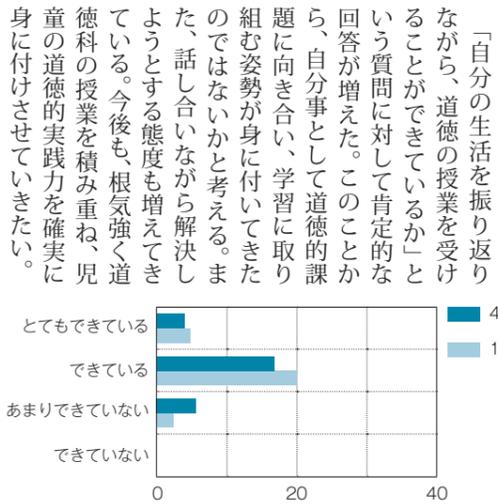
ては非常に難しいことだと思われた。そこで、他の価値ではあるが、世界の偉人や出来事に基づく教材を関連させて、学習を進める工夫をすることにした。各価値が単発的な学習にならないよう、そして本研究主題にも結び付くよう「人と人」とがよりよく生きるために大切なことは何だろう」というテーマを設け、全4時間を関連して考えさせることを試してみた。

どれも歴史的、社会的な知識が必要で壮大な価値であるた

め、指導方法を工夫し児童の生活に結びつけていくようにした。
複数の価値を関連させ、テーマを設定して学習を進めたことにより、児童は「国際理解・国際親善」という価値に留まることなく、一人の人間としての行為についてこれまで学んだ価値を関連させながら考えを深めることができた。振り返りの記述には、自分と他者との関係を、自国と他国との関係にも置き換えて考えたものや、人・もの・動物の特性や考え方を理解することの大切さを述べているもの、周囲と新たな考えを生み出していく必要性を述べたものなど、多様な考えが見られた。

III 研究のまとめ

「自分の生活を振り返りながら、道徳の授業を受けることができているか」という質問に対して肯定的な回答が増えた。このことから、自分事として道徳的課題に向き合い、学習に取り組む姿勢が身に付いてきたのではないかと考える。また、話し合いながら解決しようとする態度も増えてきている。今後も、根気強く道徳科の授業を積み重ね、児童の道徳的実践力を確実に身に付けさせていきたい。



内容項目	資料名
感動・畏敬の念	マザーテレサ
生命の尊さ	命のつながり
感謝	五十五年目の返し
国際親善	プータンに日本の農業を

【関連を図る価値内容と史料】

【参考文献】
・学習指導要領解説道徳編
・「道徳教育 新道徳授業論」連載「永田繁雄 明治図書」
・「道徳の教科化に思ふ」曾我文敏著

2 振り返りの工夫

・意図的な発問を構成することは、自分事として教材に関わらせ、多様な考え方や感じ方を引き出すのに効果的である。

これを踏まえ、中心発問「手品師はどんな思いで、たった一人のお客様の前で手品をしたのでしょうか」という問いには、幸せな思いや後悔が残る思いなど、児童の素直な意見が多く出された。振り返りの段階でも率直に手品師への思いを記述している姿が見られた。

「どのような考えでそう言ったのか」を問いつ返し「手品師にとって大事な夢だったから行きたいと思う」「もし行かなければ、男の子は一生心に傷を負う」など、考えに深まりが生まれた。また「投影的・自己置換的な発問」「批判的な発問」で揺さぶるにより自然と人間の弱さを理解し、発言できるようにした。ただ、この場面で「あなただったら大劇場に行きますか？行きますか？」と問うことはせつなく出てきた人間的な弱さへの共感を失わせ、目的のない議論を生んでしまう恐れがあるため、「あなたも手品師のように悩みますか？」と葛藤する手品師へ投影、自己置換をさせる発問を行うことにした。

生活へ繋げる前に、自分は学習を通して、価値に対してどのような考えを抱いたのかを明確にさせるため、曾我文敏氏の「道徳的価値の内面的自覚」を参考に、視点表を作成し、毎時間提示した。

また、自分のこれまでの生活についても記述できるようにワークシートの書き出しを工夫することにした。

これにより児童が価値を自分事として捉え、相手の立場に立つて記述した振り返りが増えた。さらにそれを友達と共有することで具体的に「生活を見つめる」意味を理解し、自分の振り返りに生かす姿も増えた。

【振り返りの視点表】



ソウルの建国大学 旭ヶ丘野球場でキャンプ

韓国ソウル市にある建国大学の野球部が、1月18日から2月12日まで旭ヶ丘運動公園野球場でキャンプを行いました。同野球部が町内でキャンプを行うのは3年目です。2月17日には歓迎セレモニーが行われ、町関係者が選手や監督など約40人を激励しました。セレモニーでは木佐貫町長が、「町民あげて皆さんを歓迎します。アスリートタウンの町づくりの励みになります」と

あいさつしました。野球部の今後の活躍に期待を込めて同町の特産品である「パイオ茶」を贈りました。また、町内の「たていけ認定子ども園」の園児18人が元気に和太鼓の演奏を披露し、セレモニーに花を添えました。部を代表してチャンドンチョル監督は「とても使いやすい球場で、町民の皆さんも親切。しっかり練習して良い結果を出したい」と話しました。

町長から建国大監督に「パイオ茶」を贈呈

社会人チーム「ヒコボックス（熊本市）」と試合を支えたスタッフとともに

野球教室（建国大コーチが直接指導）

接戦が繰り広げられる

和太鼓を披露した「たていけ認定子ども園」

2カ国語のアナウンスで場内を盛り上げる



親子13組が食と農を学ぶたいけん食育ツアー！

3月9日、町農畜産物利用地域活性化推進協議会主催の「たいけん食育ツアー！見て作って学ぶ食べ物のごと」が行われました。これは町内の畑で生産者から野菜類の栽培方法や育て方のコツ、農業の大変さを聞き、自分たちで収穫した野菜を食べることで「食と農の大切さを学ぶ」ことが目的です。この日は、応募多数により抽選で選ばれた13組の親子26

人が参加しました。一行は、内村真一さんのイチゴ畑、中内竜太さんのキュウリ畑でそれぞれ収穫を体験。参加者は、採れたばかりの野菜を口に運び、「新鮮おいしいー」と歓声を上げていました。また、ゴマを生産・加工している下石正秋さんの施設も訪問しました。その後、町健康管理センターに移動し、管理栄養士の中前みどりさんと食生活上



「親子で生産の現場に入ることができ、栄養のことや調理まで学べて貴重な体験ができました。」

参加者 石橋愛さん（彩花さん）



合同就職説明会を開催 希望の仕事を求める企業に質問

春の合同就職説明会（町地域雇用創造協議会主催）が13日、都城市のホテル中山荘で開催されました。都城圏域の建設、医療や製造関係など29社が参加。一般、新卒のほか障害者やシニアなど幅広い層の約100人が来場し、希望に合う企業を熱心に探しました。担当者からパンフレットや映像などを使った会社の説明を受け、仕事内容や勤務時間について質問しました。来場者からは「いろいろな会社が知れて良かった」「いい企業が見つかった。良い機会だった」などの声が寄せられました。このほか、会場では町で生産された野菜「チヴェール」を使った菓子などを試食するコーナーも用意されました。



1年の活動の功績をたたえて町スポーツ少年団解団式

3月8日、町武道体育館で、町スポーツ少年団（逢原正三本部長）主催の「平成30年度三股町スポーツ少年団解団式」が行われました。この日は、町内18団体の団員約315人が参加しました。団員を代表して永井蒼大さんに活動記念証書が授与された後、吉留琉華さんがお礼の言葉を述べました。また、子どもたちの活動を支えた指導者や母集団の中でも、特に功績が認められた14人に対し、スポーツ少年団功労賞が贈られました。



「6年間 大好きなサッカーを続けられたのも、熱心に指導してくれたコーチや一緒に汗を流したメンバーのおかげです。」
三股サッカーキッズチーム
税所優斗さん（三股西小6年）



JA都城いちご専門部三股支部 町内産イチゴはいかが

2月25日、JA都城いちご専門部三股支部（内村真一支部長）の支部員5人が町役場を訪れ、最盛期を迎えたイチゴ（さがほのか）を町長に贈呈しました。町内農家4戸で構成される同支部。今年、発色が良くサイズも十分なイチゴが収穫されました。同支部は安心・安全でおいしいイチゴを消費者へ提供しようと、細心の注意を払って作業を行っています。試食した町長は、「立派で、甘くておいしいイチゴですね」と、満面の笑みを浮かべ感想を述べました。



「昨年の台風の影響もなく、糖度が平年並みで、粒が大きいイチゴが採れました。地域の方にも味わってほしいです。」

JA都城いちご専門部三股支部長 内村真一さん（東植木地区）



文化芸術と触れ合う場に 三股町文化合同展

2月26日～3月3日、町文化協会（井上美智子会長）は、町立文化会館エントランスホール・ホワイエで「第32回町文化合同展」を開催しました。絵画、書道や写真など11分野で105人が出品し、計252点の作品を展示。多彩な芸術作品を目にした来場者は、感嘆のため息を漏らしていました。また、日替わりの内容で体験コーナーを開催。参加者は同協会の講師に教わりながら、陶芸、押花や絵画などの作品を創作したり、写真の撮り方などを学びました。



「たまたまカメラを手に撮影中、飛び入りで参加しました。上手に撮るコツを教えてくださいたいです。」
写真の体験コーナーに参加した 甲田英一さん（上米在住）

いきいきげんき!

～大人も一緒に「食育」～ ★健康バランス食実践のために★

毎月19日は食育の日 ●問い合わせ：町健康管理センター ☎52-8481

★4月の旬の食材 レタス、新ゴボウ、グリーンピース、新玉ネギ、ネーブル (材料は全て1人分です)。

◎主食 ご飯

168kcal 塩分0g
材料 ご飯…100g

◎主菜 豚しゃぶの生春巻き

209kcal 塩分1.2g
材料 豚ロースしゃぶしゃぶスライス…50g、レタス…20g、モヤシ…50g、生春巻きの皮…2枚、●しょう油…小さじ1、●豆板醤…小さじ1/3、●砂糖…小さじ1/3

作り方 ①●の調味料を全て混ぜてタレを作る。②豚肉、モヤシをそれぞれ茹でて水気を切る。③レタスは千切りにする。④生春巻きの皮は水に浸し、軟らかくなったら具材を等分にして乗せ、端からきつく巻く。⑤斜め半分に切って盛り付け、タレを添える。

◎副菜 梅ゴボウ

46kcal 塩分0.7g
材料 ゴボウ…60g、水…150g、削り節…2g (1袋)、◆料理酒…小さじ1、◆ねり梅…小さじ1/2

作り方 ①ゴボウは皮をこそぎ、長さ5cmの四つ割りにする。②鍋にゴボウと水、削り節を入れ、中火で軟らかくなるまで煮る。③◆を加え、煮汁が無くなるまで煮る。

◎副菜 サヤインゲンのベーコン煮

166kcal 塩分0.8g
材料 サヤインゲン…50g、ベーコン…20g、玉ネギ…50g、小麦粉…小さじ1/2、バター…小さじ1/2、水…1/2カップ、塩…小さじ

旬の食材は おいしい! 栄養価が高い! 安い! といいたいこと尽くしです。旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

1/12、こしょう…少々
作り方 ①サヤインゲンは長さ3cmに切る。ベーコンは細切り、玉ねぎはくし切りにする。②鍋にバターを入れて、弱火でベーコンと玉ねぎを炒める。小麦粉を振り入れ、全体に絡める。③水を入れ、サヤインゲンも加えて煮る。塩、こしょうを加え、水分が無くなるまで煮る。

◎もう一品 ネーブル

46kcal 塩分0g
材料 ネーブル…100g



外国語指導助手のコーナー



春を考える

春を考えると、花を思い浮かべます。日本の春の花では、桜が一番美しいと感じます。皆さんは、アメリカにも桜があることをご存知ですか? アメリカにある桜のいくつかは日本からの贈り物ですが、アメリカ原産の桜もあります。私の地元、南オレゴンの桜はアメリカ原産で、ブラッ

クチェリーとクチェリーという種類です。この桜は日本と同じように花が咲きますが、はるかに濃い色をしています。三股町の桜の花は淡いピンクか、ほほ白色をしています。ブラックチェリーの花はもっと深いピンク色です。もう一つの違いは、ブラックチェリーは7月上旬に実がなりま

す。日本の桜は実がならないことを知って、とても驚きました。ブラックチェリーはとても甘くておいしいです。食べるチャンスがあれば、ぜひ食べてみてください!



デレック・ライト

vol.4

地域おこし協力隊通信

わたしたち協力隊の活動のようすをお伝えします

『温かさが薫る』

地域おこし協力隊：笠島 一郎さん・幸代さん

冬の寒さが厳しい2月、長田地区は熱く燃え上がっていました。年に1度開催される《いきいき集落》の宮崎県研修会、今年の舞台は長田地区です。県内各地から総勢70人近くが集まり、この地域の魅力を思う存分満喫してもらいました。「初めて来た」「こんな素敵どころだったんですね!」との声。同地区の皆さんが総出でお出迎えします。もちろん、地区の住人である笠島家も、妻は振る舞いの準備、夫の私は研修会運営、長田地区事例発表の資料作りや長田峡アテンドのお手伝い。この地区の魅力は、訪れた人をこれでもかというくらい温かく迎える人情が当たり前にあること。他にも大八重集落で大掛かりな記念植樹があったり、共催している県建築士会がこの地区の魅力を探掘したり。最も寒い真冬の時期でも、おもてなしの気持ちで温まる「人情長田」の季節です。

クラシックとパントマイムで楽しむ

3月8日、グループSohne (ソーネ) プレゼンツ「クラシックで時間旅行!」音楽とパントマイムで世界の国を「」が行われました。

「Sohne (ソーネ)」は、県内の音楽家が集まって、県内26市町村へ、質の高い演奏を届けようと活動しているグループです。

出演は、壽山智美(フルート)、日高慶子(バイオリン)、日高亜美(ピアノ)、河野幸子(ソプラノ)、河内朋子(ピアノ)、桐原直子(曲解説)、ゲストの神山一朗(パントマイム)の7人。

演奏曲は、「ドビュッシー「月の光」、エルガー「愛のあいさつ」、ピアソラ「リベルタンゴ」など世界の名曲12曲です。美しい演奏と愉快なパントマイムが交りあう、一味違ったクラシックコンサートは、観客を楽しませる時間旅行へと進みました。

「クラシックで時間旅行!」本番の様子

「トロンボーンのコンサート」前回公演の様子

Culture 文化会館

Mimata

◎問い合わせ
三股町立文化会館
〒889-1901 三股町大字榑山3404-2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

「どは読書のど」

「どは読書のど」が始まります

4月23日(火)「子ども読書の日」から5月12日(日)は、「子どもの読書週間」です。今年の標語は「どは読書のど」子ども大人も口ずさめる有名なあの曲。心のどこかにすみついてるメロディのように、「読書」も、身構えずにもっと身近に楽しめる存在になって欲しいという思いで作られた標語です。本に親しみ、読書の楽しさや喜びをお伝えできるように、期間中は小学生以下を対象とした「貸出たいけん」、「おはなし会」、「子ども映画会」や、手作りしおりのプレゼントなどを行ないます。

また、図書館では県立図書館をはじめ、県内の図書館から本を取り寄せて読むことができる読書サービスを行っています。「子どものころに読んだ本を読み返したい」、「あらすじは覚えてい

「貸出たいけん」の様子

「おはなしと音楽のコンサート」

「貸出たいけん」の様子

Library 図書館

Mimata

◎問い合わせ
三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字榑山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751

■休館案内(21歳未満の子ども) 図書館で読書の時間をお楽しみください。小さな音楽会による「おはなしと音楽のコンサート」を開催します

今年で15回目の「おはなしと音楽のコンサート」は、町立文化会館ホールで5月12日(日)午後2時から開催します。これは、音楽に乗せて絵本の読み聞かせを行う内容で、図書館でよく読まれている人気の絵本が登場します。「小さな音楽会」の皆さんが絵本にあわせて作曲した音楽や、童謡をはじめとするさまざまな歌、ピアノやクラシックギター、キーボードなどの生演奏が聴けるのも魅力です。家族でお楽しみいただけるコンサートですので、どうぞご覧ください。入場は無料ですが、町立図書館で配布する整理券が必要です。整理券は、町立図書館の窓口、または電話予約でお求めください。

児童厚生員・放課後児童支援員を募集します

町では、児童館・児童クラブで働く人を募集しています。希望する人は履歴書を福祉課児童福祉係まで提出してください。

■ **仕事内容**＝①遊びや生活指導を行う。②児童の出欠など状況確認や見守りを行う。③児童の安全に注意し、児童に事故があったときはすぐに救護を行い、必要に応じて関係機関・保護者に連絡する。④施設、備品管理や事務処理を行う。

■ **勤務時間**＝月曜～金曜日…午後2時～6時(小学校行事などで早出勤あり)、土曜日・夏休み・春休み・冬休み…午前8時～午後6時(早出・遅出あり。休憩1時間)

■ **休日**＝週休2日(日曜と交代で1日)、祝日・お盆(8月13～15日)・12月29日～1月3日

■ **募集人員**＝2人

■ **期間**＝契約日～2020年3月31日(契約更新有り)
※給与などはお問い合わせください。

■ **お申し込み・お問い合わせ**＝福祉課 児童福祉係 ☎52-9060

国内海外派遣事業の派遣団員を募集します

「平成31年度 三股町ふるさと振興人材育成国内海外派遣事業」の派遣団員を募集します。派遣先は次の二つです。

- ① **小学生国内派遣団員の募集**
【2019年 感動の旅 沖永良部島へ！】
- 派遣先＝鹿児島県沖永良部島
 - 派遣期間＝8月1日(木)～7日(水)
 - 内容＝文化学習、体験学習、自然体験、視察、交流など
 - 募集資格＝町内の小学校6年生
 - 募集人員＝30人(抽選で決定)
 - 参加費＝1人当たり2万7,000円
 - 募集要項＝4月初旬に学校を通じて申込書と一緒に配布します。
 - 募集期間＝4月1日(月)～26日(金)まで
 - 申込先＝各小学校へ申込書を提出してください。
 - ※日程や参加費などは変更になる場合があります。
 - お問い合わせ＝教育課 生涯学習係 ☎52-9311
- ② **中学生海外派遣団員の募集**
【大自然と感動いっぱいのおーストラリアへ！2019】
- 派遣先＝オーストラリア クイーンズランド州ブリスベン
 - 派遣期間＝7月27日(土)～8月5日(月)
 - 内容＝ホームステイ、現地学校での英語研修、事前研修及び事後研修、報告会など
 - 募集資格＝町内に住所がある中学生
 - 募集人員＝6人程度(作文、面接などによる選考で決定)
 - 参加費＝1人当たり15万円程度
 - ※燃油サーチャージ高騰の場合、追加徴収あり(パスポート発行手数料、ビザ取得手数料、海外旅行損害保険料

が別途必要です)

■ **募集要項**＝4月初旬から三股中学校、都城泉ヶ丘高等学校付属中学校、町教育委員会に申込書を配布します。

■ **募集期間**＝4月5日(金)～25日(木)まで

■ **申込先**＝三股中学校生徒は、三股中学校へ申込書等を提出してください。三股中学校以外の生徒は、町教育課学校教育係へ申込書などを提出してください。

※日程や参加費などは変更になる場合があります。

■ **申し込み・お問い合わせ**＝教育課 学校教育係 ☎52-9314

行政相談員が変わります

行政相談委員は、総務大臣から委嘱され、「住民と行政をつなぐ役割」を担います。

行政に対する苦情や意見・要望などを受け付け、助言や、関係行政機関への通知などを行います。相談は、毎月2回、第1・第3月曜日(変更されるときもあります)に町総合福祉センターで実施しています。相談は無料で、相談内容などの秘密は固く守られます。

なお、これまで行政相談委員として長年ご尽力された大村田三吉さんに代わり、4月1日付けで新しく西留文夫さんが行政相談委員に就任しました。4月以降の同委員は次の2人です。

- ・現行政相談委員＝久寿米木和明さん
- ・新行政相談委員＝西留文夫さん

■ **お問い合わせ**＝総務課 行政係 ☎52-1112

宮崎行政監視行政相談センター
☎0985-24-3370

点訳・音訳ボランティア養成講座の受講生を募集します

視覚障がい者に提供する点字図書、録音図書を製作するためのボランティア養成講座を行います。受講を希望する人は、お申し込みください。

■ **対象**＝18歳以上で、講座修了後に都城市点字図書館でボランティア活動ができる人。

※ボランティア活動にはパソコン(Windows)が必要です。

■ **講座日時**＝5月8日(水)～2020年3月4日(水)

- ①点訳…第2・4水曜日、午前9時30分～11時30分(全22回)
- ②音訳…水曜日(第3水曜日は除く)、午後1時30分～3時30分(全24回)

■ **場所**＝都城市総合社会福祉センター

■ **受講料**＝無料。ただし、教材費として、点訳1,200円、音訳1,000円程度が必要です。

■ **申込受付期間**＝4月2日(火)～5月2日(木)

■ **申し込み・問い合わせ**＝都城市点字図書館 ☎26-1948

学生納付特例申請の平成31年度の受け付けが始まりました

「学生納付特例制度」は、収入のない学生が申請をして承認されると、在学

期間中の国民年金保険料の納付が猶予される制度です。この申請を希望する人は、国民年金係(町役場1階 ③番窓口)に届け出をしてください。

■ **申請時に準備するもの**＝
・在学証明書の原本や学生証の写しなど、学生であることを証明できるもの
・年金手帳、印かん(認め印で可)

※本人以外の代理者が申請を行う場合は、委任状と代理者である証明書(免許証など)を準備してください。

※この届け出は毎年度必要です。
※承認期間は、年金を受け取るために必要な「受給資格期間」ですが、年金額には反映しません。ただし、10年以内にその期間の保険料を納めると(追納)、年金額に反映します。

■ **対象となる学生や生徒**＝
・学校養育法に規定する「大学」「短期大学」「高等専門学校」「専修学校」「高等学校(盲学校・ろう学校などの高等部を含む)」に在学している人
・学校教育法に規定する各種学校、その他の教育施設であり、「専修学校」に準ずるもので厚生労働省令(施行規則)に定める教育施設に在学している人(例：理容・美容師養成施設・栄養士・調理師養成施設など)

■ **申請期間**＝
申請時点の月から2年1カ月前の月分まで申請できます。
※学生納付特例の申請が遅れたり、過去に未納の期間があると、不慮の事故や病気による障害を負った時、障害基礎年金を受け取ることができない場合がありますので、すみやかに申請してください。

■ **お問い合わせ**＝町民保健課 国民年金係 ☎52-9631

飲食店事業主は消火器を準備しましょう

消防法令が改正され、10月1日から火を使用する設備または器具を設けた全ての飲食店に、消火器の設置が必要となります。初期消火の重要性を理解し、消火器の設置をお願いします。

■ **お問い合わせ**＝都城市消防局 予防課 ☎22-8884

愛のご寄付

■ **寄付者一覧**
平成31年2月1日から2月28日まで社会福祉法人 三股町社会福祉協議会

● **忌明寄付**

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
財部 正次 母	ミツ		90	梶山	3万円
永山 正幸 母	サク子		90	東原	3万円
長尾 和樹 父	昭保		90	梶山	5万円
中村 春美 妻	てるみ		65	中米	3万円
田中 愛子 母	徳田サチ子		94	鹿児島	2万円
木田 和久 母	玲子		95	長田	2万円
松山 安信 母	幸子		88	大野	3万円
堂領 貞子 夫	浩		88	西植木	5万円
谷口 米子 父	飯田一二		101	稗田	3万円
黒木 律子 母	中野シヅエ		94	小鷲巣	3万円
木下行 男 妻	ヨシ子		80	様田	3万円
久保 博 母	ノブ子		87	谷	3万円
福永 愿 妻	ヨシ		88	蓼池	3万円

● **一般寄付**…………… 該当なし

教育長退任・就任のあいさつ

教育長退任あいさつ

宮内浩二郎 氏

平成25年4月に教育長として就任以来6年間、本町の教育行政に携わってまいりました。

その間、「教育の日」を制定し「文教みまたフェスティバル」を開催することで、町民の皆さんが一体となった文教のまちとしての機運を高めることができました。他にも「みまたん霧島パノラママラソン」は「おもてなし」が魅力の大会に成長し、高く評価されているのも、多くの町民の皆さんのご支援のおかげです。

また、5年の歳月をかけた「三股町史」を3月に刊行しました。ぜひ一読いただき、ご家庭の宝物にでもあらえれば幸いです。最後に三股町の今後の発展を祈念して退任のあいさついたします。ありがとうございます。



【略歴】島根大学教育学部卒。昭和51年4月に宮崎県教諭に採用。平成16年4月から高原町立高原小学校長、児湯教育事務所長や三股町立三股中学校長などを歴任。平成25年4月25日に本町教育長に就任。平成31年3月31日に退任。

教育長新任あいさつ

石崎敬三 氏

このたび、4月1日付で教育長に任命されました。新燃岳噴火直後の平成23年2月から3年余り副町長としてお世話になりましたが、再びこのような重責を担うこととなり、身の引き締まる思いでございます。

教育を取り巻く環境が大きく変わっていく中で、将来をたくましく生き抜いていく人材育成のためには、学校・家庭・地域が一体となって取り組むことが一層重要であると考えております。微力ではございますが、これまでの経験を生かし、さまざまな視点から三股町の教育振興に全力を尽くしてまいりますので、町民の皆さまをはじめ関係各位の温かいご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



【略歴】慶応義塾大学経済学部卒。昭和57年宮崎県入庁。県商工労働部参事、県総合政策部中山間・地域政策課長、本町副町長などを歴任。宮崎県税・総務事務所所長を最後に平成31年3月30日付で県を退職。平成31年4月1日付で本町教育長に就任。59歳。東原在住。

Children

子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●赤ちゃん健診

- 期日 = 5月9日(木)
 - 受付 = 午後1時~1時30分
 - 対象者 = 平成30年4月、10月、平成31年2月生まれ
 - 準備するもの = 母子健康手帳(おっぱい相談希望者は、タオル3枚程度を準備してください)
- ※子どもの月齢に応じて医師の診察を行います。希望者には、栄養相談やおっぱい相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

●3歳児健診

- 期日 = 4月18日(木)
 - 受付 = 午後1時~1時30分
 - 対象者 = 平成27年9月1日~平成27年10月31日
 - 準備するもの = 母子健康手帳、質問票1枚、検尿
- ※当日は、歯科と内科の診察があります。また、希望者には心理相談、ことばの相談、栄養相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター ☎52-8101

●開放日に変更になりました

子育て支援センターは、町総合福祉センター「元気の杜」の中にあります。利用できるのは、未就学の子どもと保護者です(保護者同伴が原則)。

開放日が、月~金曜の午前9時~正午までと、午後1時~3時に変更になりました。開放日に合わせて、毎月楽しい行事や教室を行っています。詳しくは、町社会福祉協議会の公式サイトでもお知らせしております。

子どもと遊べる場所を探している、お友達を作りたいお母さんは、ぜひ親子で遊びに来てください。

●ふわふわ布絵本

ボランティアグループ「ふわふわ布絵本の会」の手作りの作品を使ったおはなし会です。

- 期日 = 4月16日(火)
- 時間 = 午前10時45分~11時15分

●友達つくろう!一緒にあそぼう!

子育て中のママたちのサークル「いもん子クラブ」と手遊びや製作をしながら触れ合ひましょう。

- 期日 = 4月18日(木)
- 時間 = 午前10時30分~11時

●子育て講座「マザーズコーチングスクール」

子どもの自己肯定感を高めるための子どもへの関わり方を学びませんか?

- 期日 = 4月19日(金)
- 時間 = 午前9時30分~11時30分
- 講師 = 濱砂 星見 先生
- 定員 = 10組(要予約)
- 申込先 = 子育て支援センター ☎52-8101

●親子ふれあいコンサート

笑顔を運ぶ音楽団「小さな音楽会」の、生の歌と演奏で楽しい時間を過ごしましょう。

- 期日 = 4月23日(火) 午前10時~11時
- 5月10日(金) 午前11時~12時

■ 場所 = 総合福祉センター「元気の杜」大会議室

●ウルトラマン教室

子育ての悩み、発達の不安があれば気軽に話してみませんか?「小さな集団遊び」と「ひかり園の先生を交えてお母さんの座談会」を行います。申し込みは不要です。

- 期日 = 4月25日(木)
- 時間 = 午前10時~11時30分

■ 講師 = ひかり園の先生

■ 場所 = 総合福祉センター「元気の杜」大会議室と子育て支援センター

●おはなし会

読み聞かせボランティアグループ「おおきな木」による読み聞かせを行います。

- 期日 = 5月9日(木)
- 時間 = 午前10時~11時

●親子教室(親子ヨガ)

簡単なポーズ、ポイントを紹介します。ヨガのエッセンスを親子で気軽に楽しみましょう。参加したい人は、申し込みをして下さい。

- 期日 = 5月13日(月)
- 時間 = 午前10時30分 開始

■ 場所 = 総合福祉センター「元気の杜」大会議室

■ 講師 = 本部 暢子先生(プラーナ・ヨーガ研究会 ヨガ療法士)

■ 主催 = 宮日母子福祉事業団

■ 申し込み先 = 子育て支援センター ☎52-8101

■ 準備するもの = パスタオル

●誕生会(4・5月生まれのお友達)

- 期日 = 5月14日(火)
- 時間 = 午前10時~11時

■ 内容 = 誕生日のお友達をみんなでお祝いしましょう。

●英語であそぼう

外国語指導助手の先生と一緒に、親子で英語に慣れ親しみながら楽しい時間を過ごしましょう。

- 期日 = 毎週水曜日
- 時間 = 午後1時30分~2時30分

■ 講師 = ライト・デレック先生、リプリー・カラリー先生

ファミリー・サポート・センターたんぼぼからのお知らせ

●ファミリー・サポート・センターたんぼぼ ☎51-5688

当センターは、ゆとりをもって子育てができるように一時的に有料で援助し合う組織です。

- ・子育てを手助けしてほしい人 → おねがい(依頼)会員
- ・子育てを援助したい人 → まかせて(提供)会員

育児を頑張りすぎて息が詰まりそうなどとき、地域の人に甘えてみませんか?一人で悩まず、気軽に相談だけでも来て下さい。

急な用事に備えて、登録(無料)していると安心です。

<現在行っている援助活動>

用事やりフレッシュをしたいときの預かり、習い事・幼稚園・保育園・児童館への送迎など。

●利用料金(町が1人目のみ1時間200円を助成)

利用時間	1時間当たりの利用料
月~金曜(祝日を除く) 午前7時~午後7時	子ども1人目のみ.....400円 兄弟利用2人目から.....300円
月~金曜の早朝、夜間と 土曜・日曜・祝日	子ども1人目のみ.....600円 兄弟利用2人目から.....400円

※助成後の料金を表記しています。

■登録・お問い合わせ

ファミリー・サポート・センターたんぼぼ ☎51-5688(町総合福祉センター「元気の杜」子育て支援センター内)

General 一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●エクササイズクラブの利用について

町健康管理センターでは、運動ホールの開放(日中のみ)を行っています。19歳以上の町民であれば誰でも登録可能です。

※年度が変わりますので、平成31年3月まで利用していた人も再登録をお願いします。

※運動ホールの使用可能日は、月ごとに発行しているカレンダーや町の公式サイトでご確認ください。カレンダーは町健康管理センターに置いてあります。

●4月19日は「食育の日」です

「食育」とは、「食に関する知識」と「バランスの良い食を選択する力」を身につけ、「健全な食生活を実践できる力」を育むことです。食育は、子どものころからさまざまな場所で学び、大人になっても育み続けていくものです。食育によって身につけた力は、心身の健康を維持し、生き生きと生活していくことにもつながります。また、誰かと一緒に食事をしたり、料理をしたりすることで、コミュニケーションの場にもなります。健康的な食のあり方を考えるとともに、家族や仲間と一緒に料理をしたり、食事をしたりする機会を増やしてみましょう。

Advanced age 高齢者(介護保険)

地域包括支援センターからのお知らせ

●三股町地域包括支援センター ☎52-8634

●「こけないからだ講座」を開催しています

「こけないからだ講座」とは、重さ調整が可能なおもりを身につけて、童謡などの音楽に合わせてゆっくりと行う体操です。現在、山王原・上米・寺柱・梶山・餅原・前目・勝岡・中原・下新・稗田・東植木地区で13教室開催されています。参加者も増え、その効果が口コミで町内に広がってきています。

住民が主体となって週1回開催することが条件となり、定期的に体力測定も実施しています。開催してみたい地区や団体などは、お気軽に町地域包括支援センターまでお問い合わせください。



●足もと元気教室

■ 日程 = 4月3日~5月14日までの分

地区名	時間	場所	期日
1地区	午前9時30分~11時	第1地区分館	4月5日(金)
			4月19日(金)
2地区	午後1時30分~3時	2地区交流プラザ	4月4日(木)
3地区	午後1時30分~3時	第3地区分館	4月11日(木)
			5月9日(木)
4地区	午前9時30分~11時	第4地区分館	4月17日(水)
			4月18日(木)
5地区	午後1時30分~3時	轟木集落センター	4月18日(木)
			4月25日(木)
餅原	午前9時30分~11時	餅原堂農研修館	4月15日(月)
三原	午後1時30分~3時	三原地区コミュニティセンター	4月17日(水)
花見原	午前9時30分~11時	花見原コミュニティセンター	4月3日(水)
			4月10日(水)
中原	午前9時30分~11時	中原コミュニティセンター	4月24日(水)
			5月8日(水)
今市	午前9時30分~11時	今市児童館	4月22日(月)
			5月13日(月)
下新	午前9時30分~11時	第7地区分館	4月12日(金)
			5月10日(金)
8地区	午前9時30分~11時	第8地区分館	4月26日(金)
			4月10日(水)
9地区	午後1時30分~3時	第9地区分館	4月24日(水)
			5月8日(水)

■ 準備するもの = 体操のできる服装、シューズ、水分補給用の飲み物



◎ 今月の表紙

『受け継がれる郷土芸能』



蓼池早馬神社の春祈念

3月31日に蓼池早馬神社の春祈念が盛大に開催されました。「祈念」とは、その年が順調で実りがあるように祈念する祭りとして行われます。写真は、「奴踊り」を披露した三股中卒業生の皆さん。顔を上げて堂々と踊る姿に、伝統文化を受け継ぐ保存会の熱意を感じました。他にも小中学生などの若い世代の参加が多く見受けられ、こうしたつながりがまちを支え、育むということを実感し、誇らしく思いました。

みまた 暮らしのカレンダー

平成31年4月9日(火)～5月4日(土)

※休日急患診療機関の診療時間は午前9時～午後6時です。やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください(夜間は都城夜間急病センター☎36-8890まで)。なお歯科については☎25-4100にお問い合わせください。

◎ 4月の予定

9	火	・可燃物	
10	水		
11	木	・白色トレイ・ペットボトル	
12	金	・可燃物	
13	土		
14	日	◎ふくしまクリニック(内・消・小) ☎46-5001(下川東) ◎ゆうクリニック(内) ☎46-6100(広原町) ◎佐々木医院(内) ☎62-1103(高崎町) ◎はまだクリニック(外・胃・肛) ☎45-2266(祝吉町) ◎酒井皮膚科医院(皮) ☎25-5322(北原町) ◎くぼた眼科(眼) ☎26-3100(南風尾町)	
15	月	・可燃物	・図書館休館日
16	火	・可燃物	
17	水		・図書館休館日
18	木	・缶・瓶	
19	金	・可燃物	
20	土		
21	日	◎教山内科医院(内・小) ☎62-1205(高崎町) ◎鶴木循環器内科医院(循・内) ☎26-0008(花線町) ◎いづみ内科医院(内) ☎22-7111(鷹尾) ◎たかお浜田医院(外・内) ☎22-8818(鷹尾) ◎飯田整形外科クリニック(整) ☎46-5115(上町) ◎かみながえクリニック(耳鼻) ☎25-0224(上長瀬町)	
22	月	・可燃物	・図書館休館日
23	火	・可燃物	
24	水		
25	木	・不燃物	
26	金	・可燃物	
27	土		
28	日	◎皇中小児科医院(小) ☎52-6000(三股町) ◎松山医院(内・呼吸・リウ) ☎24-1046(上川東) ◎黒松病院(内) ☎38-1120(金田町) ◎都北鯉島クリニック(内・外) ☎38-6060(都北町) ◎なむら整形外科クリニック(整) ☎36-5333(江平町) ◎岩下耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎51-1187(三股町)	
29	月	◎MKクリニック(小) ☎51-6777(早鈴町) ◎ライフクリニック(内) ☎39-2525(安久町) ◎瀬ノ口内科放射線科医院(内) ☎25-7780(都原町) ◎都城フォレストクリニック脳神経外科(脳) ☎80-4313(下川東) ◎もちお蛸原医院(整・形) ☎21-5355(義原町) ◎よしだ眼科クリニック(眼) ☎77-8817(三股町) ◎吉松病院(外・整) ☎25-1500(蔵原町)	・可燃物 ・図書館休館日

30	火	◎飯屋医院(内・小) ☎36-0521(上水瀧町) ◎田口循環器科・内科クリニック(内) ☎24-0600(下川東) ◎みしま内科クリニック(内・畜) ☎51-8100(三股町) ◎安藤胃腸科外科医院(消・外・内) ☎39-2226(豊満町) ◎寺本整形外科医院(整) ☎22-1171(北原町) ◎永吉眼科医院(眼) ☎22-1530(姫城町) ◎藤元総合病院(内) ☎22-1717(早鈴町)	・可燃物 ・図書館休館日
----	---	--	-----------------

◎ 5月の予定

1	水	◎政所医院(小・内) ☎58-2171(高城町) ◎坂元医院(内・胃) ☎22-0360(牟田町) ◎坂田医院(内・消・胃) ☎51-2003(三股町) ◎野口脳神経外科(脳) ☎47-1800(太郎坊町) ◎ながはま整形外科(整) ☎46-7188(都北町) ◎すみ産婦人科医院(産・婦) ☎23-1152(東町) ◎メディカルシティ東部病院(外) ☎22-2240(立野町)	・図書館休館日
2	木	◎久保原田中医院(内・小) ☎22-7700(久保原町) ◎共立医院(内・小) ☎22-0213(蔵原町) ◎ホームクリニックみまた(内・胃) ☎52-1348(三股町) ◎川畑医院(外・胃) ☎46-3225(年見町) ◎池之上整形外科(整・リハ・リウ) ☎23-2311(上川東) ◎宮田眼科病院(眼) ☎22-1441(蔵原町)	・図書館休館日
3	金	◎児玉小児科(小) ☎25-5570(花線町) ◎森山内科・脳神経外科(内) ☎21-5000(南風尾町) ◎田中隆内科(内) ☎52-0301(三股町) ◎山路医院(外・内) ☎64-3133(山田町) ◎江夏整形外科クリニック(整・リハ・リウ) ☎51-1122(三股町) ◎北原医院(産・婦) ☎22-4133(北原町) ◎三州病院(外・胃・内) ☎22-0230(花線町)	・可燃物 ・図書館休館日
4	土	◎志々目医院(内・小) ☎57-2004(山之口町) ◎瀬ノ口医院(内・消) ☎25-5155(姫城町) ◎大橋クリニック(内・消・リハ) ☎37-0539(庄内町) ◎まつもと心臓血管外科クリニック(脳) ☎36-8926(東町) ◎倉内整形外科医院(整) ☎22-1252(上町) ◎やの耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎27-5222(吉尾町) ◎宗正病院(外) ☎22-4380(八幡町)	・図書館休館日

「後悔」②

私は尊い命を奪ってしまいました。さらにそれだけではなく、被害者ご遺族の方々の時間、将来、希望をも奪い、人生を一変させてしまいました。私はこの責任を重く受け止め、心から反省し、誠意を持った謝罪をしていこうと決意しました。

その後、私は過失運転致死、道路交通法違反の罪で、懲役2年6カ月の実刑判決を受けました。刑が始まったばかりのころは、自分のことばかりを考えていました。家族や友人は私のことをどう思っているのか、社会的地位を失った私の今後の人生はどうなってしまうのか、そんなことばかりを考えて生活してしましました。しかし、家族や友人は私を見捨てることなく支え、応援してくれたのです。刑務所での教育の中では、被害者や被害者ご遺族について考える機会が与えられたことで、ようやく被害者ご遺族の心情に目を向けることができるようになりました。そのときに改めて、被害者ご遺族が大変な苦痛を抱えて生活していることを知り、人の命がどれだけ重いものかというのを痛感しました。

私の犯した罪は、決して許されることではありません。被害者の命を奪っただけでなく、被害者ご遺族にも一生消えることのない、深い傷を負わせてしまいました。

交通事故はもうたくさん……
(全2回)

あがな 贖いの日々

※ 贖いとは、罪を償うという意味。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしていく人たちの悔いの記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しい人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端端から伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていきたいと思えます。

〔(一財)東京交通安全協会提供〕

21歳 S・A

私はこれから、慰謝の気持ちを深めていき、事件に関係した全ての人に対して真摯な気持ちで謝罪し、少しずつ一生をかけて罪を償っていきます。

最後にお伝えしたいことがあります。「ばれなければ大丈夫」という気持ちを少しでも持ったことがある人は、その考えは絶対に捨ててください。後になってどんなに後悔しても、時間は決して戻ってくれません。私のような加害者にならないよう、また、これ以上、尊い命が奪われることのないよう祈っています。

交通事故(人身)発生ワースト順位 ◎県内第14位 / 平成31年2月28日現在(全26市町村中) ※ワースト…悪い方からの順位

税

● 税務財政課からのお知らせ

5月7日(火)は納期限です

納期限内に納付しましょう。

● 固定資産税(第1期)

口座振替日は4月25日(木)です。また、再振替日は5月10日(金)に行います。振替日の前日までに預貯金口座の残高確認をお願いします。口座の解約などで振替ができなかった場合は、「口座振替不能用の納付書」を送付します。納付書に記載されている納付場所で早めに納めてください。

■ 問い合わせ＝納税管理係 ☎52-9635

『催告』を確認したら担当係に連絡をください

役場からの「通知」「電話」「訪問」などによる『催告(納付を請求すること)』を確認したら、必ず担当課・係に連絡をください。連絡がない場合、「納付する意思がない」とみなされ、財産差し押さえなどの滞納処分を受けることとなります。ご注意ください。

■ 問い合わせ＝特別収納対策係 ☎52-9634

軽自動車税の減免申請を受け付けます

4月1日現在、軽自動車を所有している人で、身体障害者などの減免を希望する人は、次の要領で申請してください。 ※減免申請書にマイナンバー(個人番号・法人番号)の記載が必要です。

- 受付期間＝4月1日(月)～5月31日(金)。ただし、土日・祝日は除きます。期日を過ぎると受け付けできません。
- 持ってくるもの＝個人番号確認書類、障害などを証明するもの(身体障害者手帳、戦傷病者手帳など)、運転免許証、車検証、印かんなど(家族が運転する場合、各種証明書類が必要となる場合があります。)
- 申請できる人＝障害の内容や等級で異なります。詳しくはお問い合わせください。
- 注意事項＝減免申請は、障害者一人につき、軽自動車または普通自動車のどちらか1台に限られます。受け付けた減免申請は、納期限(5月31日)後に取り消しすることはできません。ご了承ください。
- 問い合わせ＝住民税係 ☎52-9638

・町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を! ・この社会 あなたの税が生きている ・たばこは町内で買ひましょう



異国情緒あふれるカフェ「メゾンフェナジェ」(稗田25の1)。フランス直輸入のコーヒーや雑貨などが揃う。

クロースアップ
まちを支える人たち 120 稗田在住 原田かおり(42)さん

憧れを追って巡り着いた暮らし
私を変えてくれたフランス

校時代、好きなブランドからフランスに興味を持ち、映画や写真で見る町並みに強く惹かれた。フランス語専攻の大学に進み、留学で憧れの地へ。しかし言葉や文化の壁は大きく、気持ちがあまく伝わらずに一人での行動が怖くなった。その悔しさから、語学を極め、自立する、という目標を掲げて30歳で再び渡仏し、猛勉強して超難関資格を取

得後、現地大学を卒業。同時に、何事にも物怖じしない性格に変わっていき、自分にも成長を感じた。目標を達成した原田さんは、難病を患う母の介護のため、8年過ごしたフランスから帰国。「故郷でフランスの魅力を感じたい」と思いカフェを始めました。フランスと日本の架け橋となる場所にしたいです。ともに帰国したご主人と二人三脚で営むカフェには、彼女が青春を駆け抜けたフランスへの思いが詰まっている。

三股文芸

242

「短歌」◆三股短歌会

日向ぼこのおの髪梳けば小さき肩を赤子のごとくおもれめたり

上門典子

病床につき、すっかり子どものようになったある日の、母の思い出を歌にしました。母は十年前に亡くなりましたが、今も心にしっかりと焼き付いています。

平成の元号変わる時近づいつの世であれ平和こそ願ふ

黒木文字

五月から新しい元号に変わります。各国の美しい世界遺産や文化遺産を後世に継承していくためにも、いつの世も戦争がなく、平和で穏やかな暮らしができることを何より願います。

★ わが家の一番星 ★

才田愛梨さん

◎平成28年2月7日生まれ(3歳)
◎才田弘之さん・早苗さんの三女



祝う歳!!元氣一杯の笑顔が大好きだよ! これからもたくましく遊ぼうね。

福留和航くん

◎平成27年6月28日生まれ(3歳)
◎福留和也さん・ゆかりさんの長男



やんちゃで元氣いっぱいなのは和航くん。たまにはお静かなあいがこころにこころも、よろしくね。

★ わが家の一番星 ★

◎わが家の一番星

町内在住で3歳以下のお子さんについて、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

◎ご長寿万歳

町内在住で80歳以上の元氣な高齢者について、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

※「わが家の一番星」「ご長寿万歳」の掲載申込書は町役場にあり。また町公式サイトからダウンロードすることもできます。

(町公式サイトアドレス… <http://www.town.mimata.lg.jp/>)

■問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎52-1113(直通)

■茶じよけ

昨年度に続いて、今年度も広報を担当することになりました。これからもよろしく願います。そして2年間、「広報みまた」の作成をサポートしてくれた同僚が異動することになりました。「お知らせ」や「保健と福祉」のページだけでなく、撮影や取材の一部も引き受けてくれました。一緒に取り組んできた中で得た多くの学びを大切に、新しい体制になっても、親しまれる広報であるように取り組んでいきます。今月1日号としてお届けします。(セ)

する「エムメイト」は彼の取材と編集によるものです。ぜひご覧ください。▽今月号の表紙では、桜を背景に地域で開催された春祈念の様子を撮影しました。上米公園や旭ヶ丘運動公園が広く知られていますが、皆さんがご存知の隠れた桜の名所がありましたら情報をお待ちしています。▽新年度の初日に新元号が「令和」になると発表されました。新鮮な響きで、新しい時代への期待感が膨らみます。次号は、「令和1年5月1日号」としてお届けします。(セ)

◎町の生い立ち

いろいろと発掘される土器などから、新石器時代より三股町各所に人が住んでいたことがわかります。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、明治初年、五戸長を一丸として、戸長役場と改称しました。当時の地頭・三島通庸(みしまちつね)は荒涼たる原野に土木を興し、産業を奨励し、教育の振興を図って村づくりを成し、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治22年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実共に三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へとまい進し、今や数多くの企業誘致により町民の所得向上を図りながら町民参加型の「自立と協働で創る 元氣なまち」を目指し、躍進しています。

- ◎町章/町の木「イチョウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。
- ◎町の花/サツキ
- ◎町の鳥/ホオジロ
- ◎町の木/イチョウ



三股町の人口 平成31年3月1日現在

- ・男/11,815人・女/13,655人・合計/25,470人(前月比-5人)
- ・世帯数/10,256戸(+7戸)・出生/14人・死亡/22人
- ・転入/76人・転出/73人

発行・編集/三股町 総務課
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL0986-52-1111(代表) FAX0986-52-4944
町公式URL..... <http://www.town.mimata.miyazaki.jp/>
町FacebookURL..... <https://www.facebook.com/mimatatown>

No.584
2019.

三股町物産館よかもんや 情報発信コーナー

んじや様

第78回

10周年の感謝を込めて

「三股町物産館よかもんや」は、4月16日で10周年を迎えることとなります。お店でお会いした方たちとの会話から喜びや楽しみ、新しい発見など、いろんなことに気付かされ、たくさんの刺激をもらっています。この10年の出会いを通して、成長させてもらっていることを実感しています。これもひとえに町民の皆さまのご愛顧のおかげと心よりお礼申し上げます。また、毎月第4日曜日に行っている「みまたん駅前よかもん朝市」も今月で142回を迎えます。回を重ねることに来場者数も増えて、賑わいをみせています。今後「よかもんや」では、より多くの人に楽しんでいただけるように、物産展などのイベントやワークショップを企画・実施



おかげさまで10周年。これからもよろしく願っています。

みまたん駅前よかもん朝市

■期日 4月28日(日) 午前8時~10時30分ごろまで



春本番じゃな! みんな連れだって花見へ行こう!

三股町物産館
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山4421番地22(JR三股駅隣)
☎0986(52)3131
営業時間/午前9時30分~午後6時30分
定休日/毎月第3木曜

<http://mimatatan.com>